

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

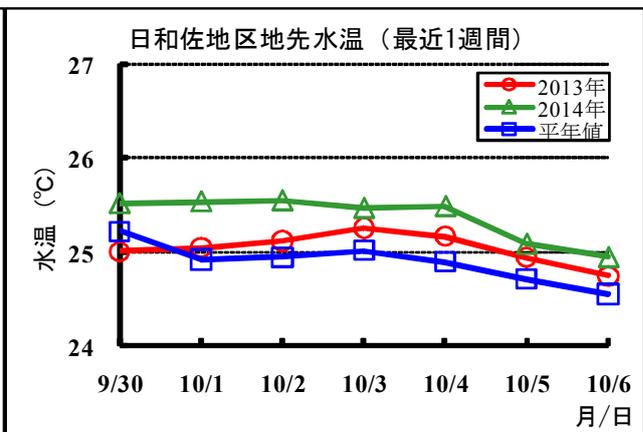
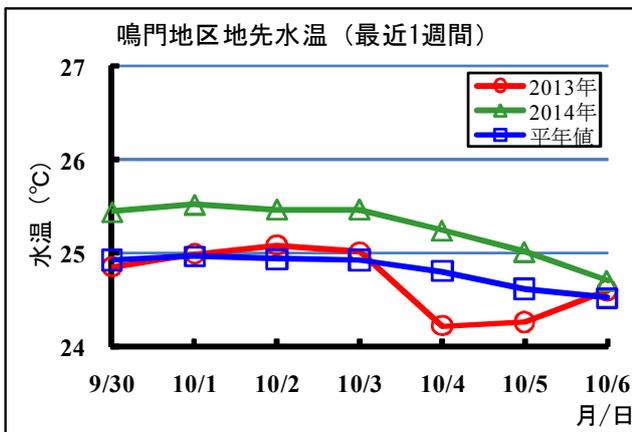
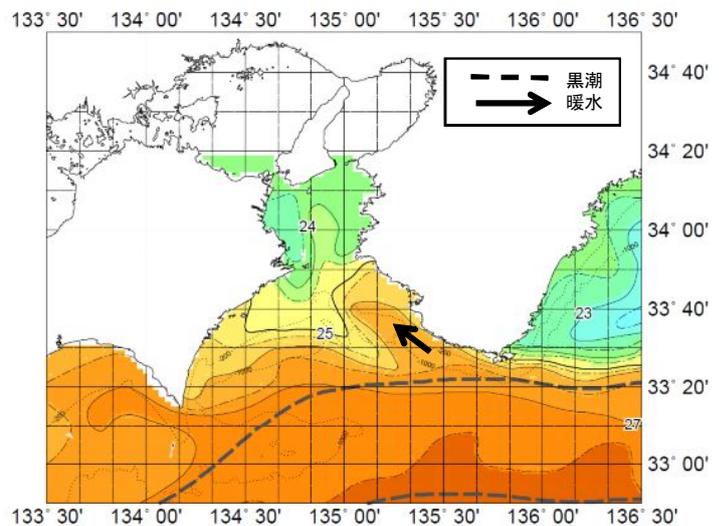
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.10.6）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は 27℃ 台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で 23 ~ 24℃ 台、紀伊水道では 23 ~ 24℃ 台、海部沿岸は 23 ~ 25℃ 台である。紀伊水道外域では、和歌山県沿岸から反時計回りの暖水流入がある。



**地先水温** 最近 7 日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の 24.7 ~ 25.5℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の 25.0 ~ 25.6℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の 24.7 ~ 25.8℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49 以下、やや高め（やや低め）：±0.50 ~ 1.49、高め（低め）：±1.50 ~ 2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50 以上

\* 平年値 鳴門地区：1981 ~ 2010 年の平均値、日和佐地区：1982 ~ 2010 年の平均値

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で大主体にキダイが0.2トン（1日1隻当たり28kg）、大主体にサワラが0.3トン（同36kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で大・中主体にタチウオが0.4トン（同13kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.3トン（同57kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でシラスが23.3トン（同250kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年9月29日～2014年10月5日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	8	222	28	大主体
		サワラ	8	291	36	大主体
釣り	紀伊水道	タチウオ	31	397	13	大・中主体
		サワラ	5	286	57	中主体
パッチ網		シラス	93	23,250	250	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年の9月30日～10月6日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが0.3トン、建網で、中主体にカワハギが0.7トン、小型定置網で、小主体にマアジが1.5トン、小主体にマルアジが6.5トン、カマス類が1.8トン、アオリイカが0.3トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.4トン、パッチ網でシラスが232.5トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の23～24℃台、日和佐地先で「平年並」の24～25℃台で推移する見込み。